

『困っている人にメッセージを、一人じゃない、みんなで学ぼうプロジェクト』

多くの人が生きる意味を探す時代になっています。

日本が貧しい時代、人は、親を楽にしてあげたいとか、家族を幸せにする事が私の幸せだ等と、仕事をして、お給料をもらい、家族を今よりも良い生活をさせてあげたいという、家族に対する夢がありました。人のためだというその夢は、家族を幸福にするだけではなく、叶える人にとっても心を豊かにしてくれる夢でした。

今の日本も物質的には豊かになりましたが、人のために何かするという充実した生き方はなくなってしまい、生きる意味が分からなくなってしまったとも言えると思います。

生きる意味を見つけられたら良いのですが、そこまで行かなくても誰かの日々の生活を少しでも充実できたらうれしく思い、提案させていただきます。

どこかへ遊びに行くのも良いけど、沢山文化を楽しんで、沢山学んで夢を見つける事に近付くのも、一日を充実させる方法の一つだと思います。

そこで、廃校になった学校や使わなくなった建物（小さなスペースであっても構いません）を利用して、『夢、みんながいる学校』をつくってはどうかと思います。

学校の中身はどんなものかと言いますと、インターネットや来館した人や街でアンケートをします。

読んで役に立ったり、感動したり、学ぶ事があったり、人生が良い方向に変わったり、辛いときに大いに慰められた本を調査して、情報を集めて、読者オススメコーナーを作って学べるスペースを作ります。

それだけではありません。

世界の問題を解決出来た例を沢山集めた情報コーナーを作ってはどうかでしょうか？

見るとすごく勉強になると思います。

そして、日本にある問題も、周りの人がただ知るだけで、少しずつ何かが変わるのではないかと思うのです。

色々な問題を表にしたり、その体験談や、その新聞記事を閲覧できる場所を設けます。

色々な問題とは、貧困、いじめ、過疎化、介護、少子化、教育問題等です。その都度募集しても良いと思います。

そこで、問題を閲覧するだけではなく、閲覧して下さった人にメッセージを募集してはどうかと思います。

定期的に、その問題で苦しんでいる人に、書いてもらったメッセージを送り届けるのです。

メッセージを送ってもらう事をすれば、問題に悩んでいる人も一人じゃないと感じる事ができるのではないのでしょうか？

手紙や小さな紙に書いたメッセージだけではなく、

メールアドレスを教えれば、いつでもメッセージメールを送る事ができて、色んな人が送ったメールやメッセージ表を見る事ができるようにしてはどうかと思います。

そして、メールで傷付く人が出ないように、倫理委員会を間に設けてはどうかと思います。

そして、もう一つ、みんなの閲覧場所に、家族についての問題や、家族に対する色々な人の言葉を閲覧できる場所を設けて、

家族に対するメッセージを募集してはどうでしょう？

悩み苦しんでいる人も、家族が支えてくれたら、どんなに安心でき、心が軽くなるでしょう？

いつも、どんな人も家族がいる場所に帰って来れるように、

家族の大切さを改めて確認できるメッセージを来て頂いた皆さんに送って頂けるように募集してはどうでしょう？

家族の関係が深まったり、家族の事について何かを考えるきっかけになれば、家族の関係が深まり、たくましく生きていく事に近付けるのではないのでしょうか？

何かを学ぶ事で、夢が見えて来る事があります。そして世の中の困っている人や問題を知って行く事で、もしかしたら、生きる意味に近付けるのではないかと思います。